

1月も役立つ講座がいろいろ!

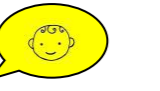
子育てリフレッシュサロン

◆1月13日(木) 10:00~11:30
 場所: 参画センター学習研修室3
 参加費: 無料
 託児: あり(1週間前までに要予約)



シングルマザーの会

◆1月16日(日) 13:30~15:00
 場所: 参画センター学習研修室3
 参加費: 無料
 託児: あり(1週間前までに要予約)



摂食障がい家族の会

◆1月15日(土) 13:30~15:00
 場所: 参画センター相談室
 参加費: 無料



知ってる?

男女共同参画のキーワード

<第5次たかまつ男女共同参画プラン(仮称)についてのパブリックコメントを実施します>

●第5次たかまつ男女共同参画プラン(仮称)素案についてのパブリックコメントを実施します。

高松市では、男女共同参画社会の実現に向け、平成28年度に策定した「第4次たかまつ男女共同参画プラン」に基づき、様々な施策・事業に取り組んできました。

この度、「第4次たかまつ男女共同参画プラン」の計画期間が令和3年度で終了することから、これまでの取組を継承しつつ、引き続き男女共同参画社会の実現に向けての施策を総合的、計画的に推進するため、第5次たかまつ男女共同参画プラン(仮称)素案を取りまとめましたので、この内容について、市民の皆さんからのご意見・ご提案を募集します。

(募集期間)

令和3年12月22日(水)~令和4年1月21日(金)まで
 第5次たかまつ男女共同参画プラン(仮称)素案の閲覧が可能です。また、意見書も入手できます。

○高松市ホームページ [高松市 パブリックコメント](#) で検索!

○市役所(男女共同参画・協働推進課 4階、情報公開コーナー 11階、市民相談コーナー 1階)

予告

生き残るための防災力アップ講座

講師: 岩原 廣彦さん(香川大学創造工学部客員教授)

◆第1回 2月17日(木) 13:30~15:00

「自分と家族の最適な備えを考えよう
 ~居住地・マンション・一戸建てで備えは変わる~

◆第2回 2月24日(木) 13:30~15:00

「人それぞれで変わる避難の在り方
 ~たとえば、在宅避難か・避難所か~

◆第3回 3月3日(木) 13:30~15:00

「多発する自然災害から命を守る行動を!
 ~災害種類・居住地エリア・季節等で変わる行動~」

場所: 参画センター1・2・3

参加費: 無料 定員: 40人程度

託児: あり、無料(1週間前までに要予約)

申込み: 男女共同参画センター

TEL 087-833-2282 FAX 087-833-2286



ご寄付頂きました!

12月23日(金)に、「国際ソロプチミスト高松」の皆様が、沢山の心温まる品々をセンターに持って来てくれました。クリスマス、お正月を控え、経済的に困っている方々への支援に役立てて欲しいということで、お米 30kg や餅、麺類、海苔、飲み物、新鮮な野菜など。さらに、トースター3台やケトル、タオルなど日用品までご寄付頂きました。先月には10万円のご寄付も頂き、改めて、国際ソロプチミスト高松の皆様にご心より感謝申し上げます。



パブリックコメントを実施します

- 各総合センター、支所・出張所及び各コミュニティセンター
- 高松市男女共同参画センター(たかまつミライエ6階)
- 高松市市民活動センター(瓦町 FLAG8階)

(ご意見の提出方法)

上記閲覧場所の窓口にて提出してください。郵送やFAX、電子メールでも提出できます。(持参の場合は平日8:30~17:15まで)

- 郵送 〒760-8571 高松市番町一丁目8番15号
 高松市役所4階 市民政策局
 男女共同参画・協働推進課

○FAX 087-839-2125

○電子メール danjo@city.takamatsu.lg.jp

(ご意見の公表)

お寄せいただいたご意見につきましては、公表するとともに(住所・氏名などの個人情報を除き、原則として公表します)、第5次たかまつ男女共同参画プラン(仮称)の策定に役立てます。なお、ご意見等を頂いた方に直接、個別の回答はしませんので、ご了承下さい。



12月の行事から

女性のための就労支援講座

自分に合った職業って何?職業適性検査をして見よう!!

12/13

参加者: 4人 場所: 相談室

講師: 森井久美子 (キャリアコンサルタント・参画センター相談員)

コンピューターを活用して、職業適性検査をしました。1人1時間で個別に検査を受けました。時間もちょうど良く、内容についてもとても良かったという感想がほとんどでした。

(参加者の感想)

「システムで判断するとは思ってなかったので、正確に知れて良かったです」(37歳)「自分の能力や適性について少し知れたので良かった」(38歳)「客観的に自分自身を見ることができた」(41歳)「知らない自分が知れて良かったです」(45歳)。

11/20~12/5

2021高松市男女共同参画市民フェスティバル

<講演会・映画・ワークショップ・パネル展の感想>

2021年11月は、コロナの感染が下火になり、予定通り講演会が開催できました。

櫻村愛子さん(愛知大学文学部教授)をお迎えして、「コロナ禍の女性の貧困問題を考える」というテーマで女性問題を考えました。

(講演会参加者の感想)

●グラフが多く、資料も丁寧でわかりやすかった。日本型雇用の中の差別というワードが印象的だった。エッセンシャルワーカーに対する考え(改善案)がもっとテレビや政治で扱われてほしいと思った。(30歳代)

●ジェンダーについてあまり考えたことがなかったので、とても良かったと思います。労働者派遣法は悪法だと思っているので、正規で働きたい人がみんな正規で働く社会になれるよう願います。(70歳代)

●女性の貧困問題は多くの根深い問題があると思いました。解決していくためには、政治への女性参加をもっと増やさなければいけないと痛感しました。(60歳代)

●内容的に具体的でエビデンスがしっかりした話でした。大変勉強され、政策をよくつかんでおられる事が伝わりました。実践的な活動に取り入れたら良いと思います。(70歳代)

(ワークショップ参加者の感想)

映画・ワークショップは12団体の開催で、たくさんの方の参加がありました。



重監房資料館見学と「生きる・生かされる」を考える~命に優劣はない 学び・語りを将来へ繋げる~
 「重監房について映像を見ながら説明して頂きわかりやすかった。人権というものがない恐ろしさが伝わってきた」等。

福島の家族の物語「家路」上映会
 「自分のことも思い出し、いろいろ考えさせられました」
 「生きるのに大切なものとは何か考え直す機会を与えられた」等。

2021ヒロシマ被爆手記朗読の会
 「どれも1つ1つが心に刺さるばかりでした」
 「毎年開催してほしい。教育委員会、学校を通じて生徒たちが参加して欲しいと思った」等。

上映会「オードリー・ヘップバーンの軌跡を振り返ろう」
 「戦争での辛い経験がオードリーの人生に大きな影響を与えたことをこの映画を通して知ることが出来ました」等。

家計簿にチャレンジ
 「もっとたくさんの方に家計簿をつけるようお勧めしたいと思いました」等。

講演会&親子防災教室「震災を学ぶことは生きることを知る」
 「鈴木さんの講演が胸に響きました。逃げる場所は再度確認」すべきと思いました」等。

政治への女性の参画をすすめよう
 「女性議員の方の話が良かったです」「政治を少しでも身近に感じてもらえるよう努力したい」等。

映像翻訳家に学ぶ英語・日本語力
 「香川で映像翻訳の仕事をしている人は1人。普段観ている映画の字幕作成の過程を知り、映画を観るのが楽しみになりました」等。

あなたは無実の罪に耐えられますか~再審法改正学習会~
 「1日も早く再審法を改正し、今免罪で苦しんでいる無実の方を救出したいと思った」等。

(パネル展の感想)

パネル展は21団体の参加がありました。

「学校給食と子どもの健康を考える会の展示に見入りました。子どもが生まれて妻が食事作りの時によく言っていることが書かれていました。考えさせられました」

「写真がいっぱいで、各団体の活動風景がよくわかりました。地域の中で独自の活動を広げている、ぬくぬくママSUN'S♥それが良く伝わりました」

「興味深い情報がありました。ボランティアをしてみたいと思った」

「地震が心配なので、防災グッズの展示に興味深かった」等。



それぞれの「しあわせ」のために!
 「差別について、無知と無関心が原因との講師の言葉に強く共感しました」等。

台湾映画「親愛なる君へ」上映会~今は亡き同性パートナーの家族を守る物語~
 「子どもを取り巻く多様性と現代社会の諸問題が詰め込まれた映画でした。いろんな家族の形について考えさせられました」等。